

平成 22 年度
事業報告書

(平成 22 年 1 月 1 日～12 月 31 日)

財団法人日本眼科学会

平成 22 年度事業報告書

1. 総集会の開催

- 1) 第 114 回日本眼科学会総会を、平成 22 年 4 月 15 日から 18 日までの 4 日間、寺崎浩子総会長のもと名古屋市の名古屋国際会議場において開催した。
- 2) 第 64 回日本臨床眼科学会を、平成 22 年 11 月 11 日から 14 日までの 4 日間、根木 昭学会長のもと神戸市の神戸国際会議場を中心に(社)日本眼科医会と共催した。
- 3) 第 116 回日本眼科学会総会の特別講演演者に根木 昭、吉田晃敏の両氏を、又、同総会の評議員会指名講演演者に中馬秀樹、石川 均、毛塚剛司の 3 氏を決定した。
- 4) 第 117 回日本眼科学会総会長に岸 章治氏を、又、同総会の評議員会指名講演の演題を「眼疾患と遺伝子」に決定した。
- 5) 第 67 回日本臨床眼科学会会長に清水公也氏を決定した。

2. 会誌等の刊行に関する事業

- 1) 日本眼科学会雑誌(会誌)を第 114 巻第 1 号から第 12 号及び臨時増刊号を刊行し、これを会員に頒布した。
- 2) 英文会誌「Japanese Journal of Ophthalmology」を隔月刊行した。

3. 学術の振興と奨励等

- 1) 日本眼科学会賞は、第 114 回日本眼科学会総会において特別講演を行った澤 充及び新家 眞の両氏に授与した。
- 2) 日本眼科学会評議員会賞は、第 114 回日本眼科学会総会において評議員会指名講演を行った飯田知弘、富所敦男、前田直之の 3 氏に授与した。
- 3) 日本眼科学会学術奨励賞は、優秀な研究業績を発表した有田量一、加瀬 諭、川北哲也、里深信吾、森重直行の 5 氏に授与することとした。
- 4) 日本眼科学会雑誌最優秀論文賞は、会誌に優秀な原著論文を発表した堀 暢英氏に授与した。

4. 眼の疾患に関する調査・研究の実施

- 1) 日本網膜硝子体学会作成の「眼内長期滞留ガス使用ガイドライン」を、会誌とホームページに掲載した。
- 2) 屈折矯正手術に関する委員会作成の「屈折矯正手術のガイドライン」の改訂版を、会誌とホームページに掲載した。
- 3) 日本眼科アレルギー研究会作成の「アレルギー性

結膜疾患診療ガイドライン(第 2 報)」を、会誌とホームページに掲載した。

5. 市民公開講演会の実施

学会として社会に貢献するため、一般の人々を対象とした眼の健康に関する市民公開講演会を、平成 22 年 4 月 18 日に名古屋市で、11 月 14 日に神戸市で、それぞれ開催した。

6. 会員及び社会への情報の提供

- 1) ホームページ及びメールマガジンによる学会活動状況と眼科に関する情報を提供した。
- 2) 日本における眼疾患と眼科医療に関する啓発活動を行った。

7. 内外の関連学術団体との連絡・協力

- 1) ICO(国際眼科連合)に年会費を納付した。
- 2) ICO の留学生フェローシップ基金に納付した。

8. ビジョン 2020 に協力した。

9. 社会保険に関する事業

眼科診療報酬点数改正要望書を策定し、厚生労働省に提出した。

10. 専門医制度に関する事業

- 1) 第 22 回専門医認定試験を平成 22 年 6 月 18 日・19 日の 2 日間実施し、228 名を専門医に認定した。
- 2) 専門医の資格更新を行い、平成 22 年 4 月 1 日に 95 名、10 月 1 日に 1,177 名を認定した。
- 3) 眼科指導医として平成 22 年 4 月 1 日に 7 名、10 月 1 日に 96 名を認定した。
- 4) 眼科専門医研修施設(基幹研修施設、一般研修施設)、生涯教育事業及び教材を認定した。
- 5) 第 52 回専門医制度講習会を平成 22 年 4 月 17 日プライマリ・ケア・シリーズ及び眼科学の基礎シリーズの 2 テーマで、名古屋市で開催し、第 53 回専門医制度講習会を 11 月 13 日プライマリ・ケア・シリーズ及び最近の進歩シリーズの 2 テーマで、神戸市で開催した。
- 6) 第 4 回指導医講習会を平成 22 年 4 月 17 日に名古屋市で開催した。
- 7) 生涯教育のオンライン教材として、アメリカ眼科学会の O.N.E. Network を利用した。
- 8) 生涯教育講座の教材を作成し会誌に掲載し、コンパス教材の日本語版を眼科専門医と眼科専門医志向者に頒布した。
- 9) 専門医資格表示のための眼科専門医プレートを作製し頒布した。

- 10) 眼科研修医ガイドライン(平成 22 年度版)を刊行し、専門医志向者と研修施設に頒布した。
11. 会員の資質向上を図るための眼科講習会を、全国 8 ブロック(北海道・東北・関東甲信越・東京・東海北陸・近畿・中国四国・九州)で、(社)日本眼科医会と共催した。
12. 第二期戦略企画会議で策定した中長期計画の到達目標を達成するため、行動計画を実行した。
13. 平成 26 年に日本で開催される国際眼科学会の準備と、国内外に対する PR 活動を進めた。
14. 臓器移植の推進として、(財)日本アイバンク協会が行う角膜移植・強膜移植の普及事業を援助した。
15. 失明予防の推進として、(財)日本失明予防協会が行う失明予防のための研究や事業を援助した。
16. 屈折矯正手術とオルソケラトロジーの講習会を主催及び指定し、光線力学療法に関する講習会を指定した。
17. 後援
厚生労働省が実施する「目の愛護デー」の他、7 団体の眼に関する活動を後援した。

以上

平成 22 年度
決 算 報 告 書

(自 平成 22 年 1 月 1 日)
(至 平成 22 年 12 月 31 日)

財団法人 日本眼科学会

財団法人 日本眼科学会

貸借対照表

平成22年12月31日現在

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現 金	811,462	513,285	298,177
振替貯金	26,141,387	47,508,367	△ 21,366,980
普通預金	423,320,181	360,524,441	62,795,740
定期預金	20,000,000	20,000,000	0
未収入金	2,278,930	5,045,700	△ 2,766,770
前払金	218,400	374,535	△ 156,135
仮払金	1,005,500	823,500	182,000
流動資産合計	473,775,860	434,789,828	38,986,032
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
普通預金	56,524,000	56,524,000	0
定期預金	10,000,000	10,000,000	0
基本財産合計	66,524,000	66,524,000	0
(2) 特定資産			
退職給付引当預金	47,015,778	42,869,028	4,146,750
最優秀論文賞特定預金	12,000,000	13,000,000	△ 1,000,000
国際眼科学会預金	47,053,518	0	47,053,518
特定資産合計	106,069,296	55,869,028	50,200,268
(3) その他の固定資産			
建物	27,419,542	28,924,272	△ 1,504,730
器具備品	6	30,708	△ 30,702
土地	14,861,538	14,861,538	0
電話加入権	920,100	920,100	0
敷金	7,074,000	7,074,000	0
その他の固定資産合計	50,275,186	51,810,618	△ 1,535,432
固定資産合計	222,868,482	174,203,646	48,664,836
資産合計	696,644,342	608,993,474	87,650,868

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
Ⅱ 負債の部			
1. 流動負債			
前受会費	274,410,000	204,420,000	69,990,000
前受総集會會費	2,128,000	8,576,000	△ 6,448,000
前受購読料	2,286,000	2,238,000	48,000
未払金	396,527	392,714	3,813
預り金	2,026,112	1,997,853	28,259
仮受金	19,000	143,380	△ 124,380
流動負債合計	281,265,639	217,767,947	63,497,692
2. 固定負債			
退職給付引当金	47,015,778	42,869,028	4,146,750
固定負債合計	47,015,778	42,869,028	4,146,750
負債合計	328,281,417	260,636,975	67,644,442
Ⅲ 正味財産の部			
1. 指定正味財産	59,053,518	13,000,000	46,053,518
指定正味財産合計	59,053,518	13,000,000	46,053,518
(うち特定資産への充当額)	(59,053,518)	(13,000,000)	(46,053,518)
2. 一般正味財産	309,309,407	335,356,499	△ 26,047,092
一般正味財産合計	309,309,407	335,356,499	△ 26,047,092
(うち基本財産への充当額)	(66,524,000)	(66,524,000)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
正味財産合計	368,362,925	348,356,499	20,006,426
負債及び正味財産合計	696,644,342	608,993,474	87,650,868

財団法人 日本眼科学会

正味財産増減計算書

自 平成22年 1月 1日
至 平成22年12月31日

(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減	備 考
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益				
基本財産受取利息	9,520	25,040	△ 15,520	
基本財産運用益合計	9,520	25,040	△ 15,520	
受取会費等				
受取会費	214,680,000	213,165,000	1,515,000	
受取登録料	101,180,000	101,100,000	80,000	
受取研修申請料	7,245,000	6,560,000	685,000	
受取総集會會費	61,789,853	59,748,311	2,041,542	
受取会費等合計	384,894,853	380,573,311	4,321,542	
事業収益				
購読料収益	3,621,000	3,549,000	72,000	
広告料収益	17,217,480	20,241,480	△ 3,024,000	
自弁料収益	5,846,400	5,118,150	728,250	
講習會収益	2,145,000	2,619,000	△ 474,000	
通信教育教材収益	344,000	489,000	△ 145,000	
受験料収益	19,500,000	14,950,000	4,550,000	
認定料収益	15,805,000	46,680,000	△ 30,875,000	
認定関連収益	3,830,000	11,735,000	△ 7,905,000	
戦略企画関連収益	0	200,000	△ 200,000	
事業収益合計	68,308,880	105,581,630	△ 37,272,750	
受取補助金等				
最優秀論文賞特定預金取崩益	1,000,000	1,000,000	0	
受取補助金等合計	1,000,000	1,000,000	0	
雑収益				
受取利息	19,070	50,128	△ 31,058	
雑収益	4,298,176	4,259,937	38,239	
雑収益合計	4,317,246	4,310,065	7,181	
経常収益合計	458,530,499	491,490,046	△ 32,959,547	

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減	備 考
(2) 経 常 費 用				
事 業 費				
人 件 費	57,210,877	58,347,896	△ 1,137,019	
給 料 手 当	46,689,035	47,371,636	△ 682,601	
退 職 給 与 共 済 掛 金	928,080	288,000	640,080	
退 職 給 付 費 用	2,141,150	2,826,844	△ 685,694	
法 定 福 利 費	6,168,037	5,779,773	388,264	
福 利 厚 生 費	1,044,073	1,064,195	△ 20,122	
業 務 委 託 費	240,502	1,017,448	△ 776,946	
雑 誌 刊 行 費	95,930,221	99,787,456	△ 3,857,235	
印 刷 費	52,104,656	54,654,690	△ 2,550,034	
発 送 費	29,093,725	29,608,048	△ 514,323	
英 文 雑 誌 関 連 費	14,731,840	15,524,718	△ 792,878	
総 集 会 費	61,959,610	59,967,028	1,992,582	
調 査 研 究 費	95,660	280,875	△ 185,215	
総 務 費	59,956,309	68,758,735	△ 8,802,426	
学 術 振 興 奨 励 費	2,623,690	2,626,000	△ 2,310	
会 員 名 簿 刊 行 費	0	13,907,994	△ 13,907,994	
補 助 金	12,947,179	12,254,486	692,693	
負 担 金	3,845,896	3,429,308	416,588	
委 員 会 調 査 費	612,287	286,680	325,607	
市 民 公 開 講 演 会 費	4,000,000	3,995,055	4,945	
通 信 費	3,426,202	2,972,538	453,664	
ホ ー ム ペ ー ジ 管 理 運 営 費	4,478,346	4,348,324	130,022	
国 際 眼 科 学 会 準 備 費	14,885,541	4,306,273	10,579,268	
戦 略 企 画 関 連 費	13,137,168	20,632,077	△ 7,494,909	
専 門 医 制 度 関 連 費	81,493,214	113,440,573	△ 31,947,359	
専 門 医 関 連 費	12,095,603	14,916,315	△ 2,820,712	
研 修 医 関 連 費	6,602,013	4,777,306	1,824,707	
講 習 会 費	9,796,975	12,319,142	△ 2,522,167	
通 信 教 育 教 材 費	15,817,621	24,970,008	△ 9,152,387	
試 験 費	22,584,967	21,080,643	1,504,324	
認 定 費	8,485,265	21,396,379	△ 12,911,114	
認 定 関 連 費	4,012,050	12,015,900	△ 8,003,850	
<small>日本専門医制評価・認定機構関連費</small>	2,098,720	1,964,880	133,840	
事 業 費 合 計	356,645,891	400,582,563	△ 43,936,672	
会 議 費				
理 事 会 ・ 評 議 員 会	4,346,530	4,847,279	△ 500,749	
常 務 理 事 会	4,280,183	3,524,647	755,536	
委 員 会	11,782,182	17,476,517	△ 5,694,335	
専 門 医 制 度 関 連 委 員 会	15,154,577	17,258,409	△ 2,103,832	
会 議 費 合 計	35,563,472	43,106,852	△ 7,543,380	

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減	備 考
管 理 費				
給 料 手 当	34,509,808	33,738,086	771,722	
退 職 給 与 共 済 掛 金	520,080	408,000	112,080	
退 職 給 付 費 用	2,005,600	1,853,960	151,640	
法 定 福 利 費	4,468,328	4,114,786	353,542	
福 利 厚 生 費	344,692	364,195	△ 19,503	
旅 費 交 通 費	2,299,290	3,334,794	△ 1,035,504	
通 信 費	1,161,925	1,282,364	△ 120,439	
減 価 償 却 費	1,535,432	1,794,591	△ 259,159	
備 品 費	493,720	450,060	43,660	
消 耗 品 費	5,700,212	5,432,217	267,995	
事 務 所 賃 借 料	18,660,096	18,660,096	0	
事 務 所 管 理 費	2,003,789	1,938,648	65,141	
諸 手 数 料	3,847,500	3,847,500	0	
租 税 公 課	1,614,860	1,358,750	256,110	
機 器 リ ー ス 料	5,439,071	5,281,556	157,515	
選 挙 関 連 費	1,535,362	4,105,968	△ 2,570,606	
会 費 徴 収 関 連 費	4,075,019	4,011,164	63,855	
雑 費	2,153,444	2,374,602	△ 221,158	
管 理 費 合 計	92,368,228	94,351,337	△ 1,983,109	
経 常 費 用 合 計	484,577,591	538,040,752	△ 53,463,161	
当 期 経 常 増 減 額	△ 26,047,092	△ 46,550,706	20,503,614	
2. 経 常 外 増 減 の 部				
(1) 経 常 外 収 益				
経 常 外 収 益 合 計	0	0	0	
(2) 経 常 外 費 用				
経 常 外 費 用 合 計	0	0	0	
当 期 経 常 外 増 減 額	0	0	0	
当 期 一 般 正 味 財 産 増 減 額	△ 26,047,092	△ 46,550,706	20,503,614	
一 般 正 味 財 産 期 首 残 高	335,356,499	381,907,205	△ 46,550,706	
一 般 正 味 財 産 期 末 残 高	309,309,407	335,356,499	△ 26,047,092	
II 指 定 正 味 財 産 増 減 の 部				
受 取 寄 付 金	47,053,518	0	47,053,518	
一 般 正 味 財 産 へ の 振 替 額	△ 1,000,000	△ 1,000,000	0	
当 期 指 定 正 味 財 産 増 減 額	46,053,518	△ 1,000,000	47,053,518	
指 定 正 味 財 産 期 首 残 高	13,000,000	14,000,000	△ 1,000,000	
指 定 正 味 財 産 期 末 残 高	59,053,518	13,000,000	46,053,518	
III 正 味 財 産 期 末 残 高	368,362,925	348,356,499	20,006,426	

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却について

建物および器具備品……定額法による減価償却を実施している。

ただし、従来、減価償却を行っていなかった固定資産については、過年度分の減価償却費を一括して計上せず、公益法人会計基準（平成16年10月14日改正）適用の前事業年度末の帳簿価格を取得価格とみなし、適用初年度を減価償却の初年度として、新規に取得した場合の耐用年数から経過年数を控除した年数によっている。

(2) 引当金の計上基準について

退職給付引当金……期末退職給付債務に基づき、期末に発生していると認められる自己都合要支給額に相当する金額から、中小企業退職金共済掛金額を控除した額を計上している。

(3) ファイナンス・リース取引の会計処理について

リース取引開始日が平成19年度以前の所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっている。

(4) 消費税等の会計処理について

消費税等の会計処理は、税込み方式によっている。

2. 会計方針の変更

平成22年度から、「資産除去債務に関する会計基準」（企業会計基準第18号 平成20年3月31日）及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針21号 平成20年3月31日）を適用している。これによる正味財産への影響はない。

3. 基本財産および特定資産の増減額および当期末残高は、次のとおりである。

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産	66,524,000	0	0	66,524,000
基本財産合計	66,524,000	0	0	66,524,000
特定資産				
退職給付引当資産	42,869,028	4,146,750	0	47,015,778
最優秀論文賞資産	13,000,000	0	1,000,000	12,000,000
国際眼科学会資産	0	47,053,518	0	47,053,518
特定資産合計	55,869,028	51,200,268	1,000,000	106,069,296
合 計	122,393,028	51,200,268	1,000,000	172,593,296

4. 基本財産および特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産	66,524,000	0	66,524,000	0
基本財産合計	66,524,000	0	66,524,000	0
特定資産				
退職給付引当資産	47,015,778	0	0	47,015,778
最優秀論文賞資産	12,000,000	12,000,000	0	0
国際眼科学会資産	47,053,518	47,053,518	0	0
特定資産合計	106,069,296	59,053,518	0	47,015,778
合 計	172,593,296	59,053,518	66,524,000	47,015,778

5. 固定資産の取得価格、減価償却累計額および当期末残高は、次のとおりである。

科 目	取 得 価 格	減 価 償 却 累 計	当 期 末 残 高
建 物	33,438,462	6,018,920	27,419,542
器 具 備 品	6,710,932	6,710,926	6
合 計	40,149,394	12,729,846	27,419,548

6. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

内 容	金 額
経常収益への振替額	
最優秀論文賞特定預金取崩額	1,000,000
合 計	1,000,000

7. その他

リース取引関係

①リース物件の取得価格相当額、減価償却累計額相当額および期末残高相当額は、次のとおりである。

科 目	取 得 価 格 相 当 額	減 価 償 却 累 計 相 当 額	当 期 末 残 高 相 当 額
器 具 備 品	5,953,500	4,762,800	1,190,700
合 計	5,953,500	4,762,800	1,190,700

②未経過リース料期末残高相当額は、次のとおりである。

	1 年 以 内	1 年 超	合 計
未経過リース料期末残高相当額	1,190,700	0	1,190,700

③支払リース料および減価償却費相当額は、次のとおりである。

支 払 リ ー ス 料	1,190,700
減 価 償 却 費 相 当 額	1,190,700

④減価償却費相当額の算定方法について

リース期間を耐用年数とし、残存価格を零とする定額法によっている。

⑤利息相当額の算定方法について

利息相当額の合理的な見積額を控除しない方法によっている。

財 産 目 録

財団法人 日本眼科学会

平成22年12月31日現在

(単位：円)

科 目	摘 要	金 額	額
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金			
現金	現金手許有高	811,462	
振替貯金	ゆうちょ銀行	26,141,387	
普通預金	三菱東京UFJ銀行 本郷支店	240,026,234	
普通預金	三菱東京UFJ銀行 神保町支店	68,000,000	
普通預金	みずほ銀行 九段支店	68,125,291	
普通預金	中央三井信託銀行 日本橋営業部	7,085,635	
普通預金	三井住友銀行 日比谷支店	83,021	
普通預金	三井住友銀行 神田支店	40,000,000	
定期預金	三菱東京UFJ銀行 本郷支店	10,000,000	
定期預金	みずほ銀行 九段支店	10,000,000	
未収入金	会費未収入金 32名 675,000		
	購読料未収入金 12件 180,000		
	自弁料未収入金 3名 394,930		
	114巻12号広告料未収入金 1,029,000	2,278,930	
前払金	第115回総会用前払金	218,400	
仮払金	平成22年度消費税中間納付 630,300		
	医師賠償責任保険仮払金 115,200		
	会費自動引落未決済17件 260,000	1,005,500	
流動資産合計			473,775,860
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
普通預金	三井住友銀行 日比谷支店	56,524,000	
定期預金	三井住友銀行 日比谷支店	10,000,000	
基本財産合計		66,524,000	
(2) 特定資産			
退職給付引当預金	三菱東京UFJ銀行 本郷支店	47,015,778	
最優秀論文賞特定預金	三菱東京UFJ銀行 神保町支店	12,000,000	
国際眼科学会預金	三菱東京UFJ銀行 本郷支店	47,053,518	
特定資産合計		106,069,296	
(3) その他の固定資産			
建物	東京都千代田区猿楽町2-4-11-402 鉄筋コンクリート10階建(4階)100.51㎡	27,419,542	
器具備品	6点	6	
土地	東京都千代田区猿楽町2-4	14,861,538	
電話加入権	NTT電話架設料12件	920,100	
敷金	犬塚ビル2階敷金	7,074,000	
その他の固定資産合計		50,275,186	
固定資産合計			222,868,482
資産合計			696,644,342

科 目	摘 要	金 額	額
II 負債の部			
1. 流動負債			
前受会費	当期中払込済次年度会費 13,721名	205,815,000	
	当期中払込済次年度臨時会費 13,719名	68,595,000	
前受総集會費	当期中払込済次年度総集會費	2,128,000	
前受購読料	当期中払込済次年度購読料	2,286,000	
未払金	11月分職員厚生年金保険料	396,527	
預り金	職員雇用保険料 118,796		
	職員住民税 343,100		
	職員健康保険料 395,276		
	職員厚生年金保険料 1,168,940	2,026,112	
仮受金	平成22年度購読料二重入金 9,000		
	登録料二重入金 10,000	19,000	
流動負債合計			281,265,639
2. 固定負債			
退職給付引当金	職員退職給付引当金	47,015,778	
固定負債合計			47,015,778
負債合計			328,281,417
正味財産			368,362,925

財団法人 日本眼科学会

収 支 計 算 書

自 平成22年 1月 1日
至 平成22年12月31日

(単位:円)

科 目	予 算 額	決 算 額	差 異	備 考
I 事業活動収支の部				
1. 事業活動収入				
基本財産運用収入				
基本財産利息収入	30,000	9,520	△ 20,480	
基本財産運用収入合計	30,000	9,520	△ 20,480	
会費等収入				
会費収入	216,400,000	214,680,000	△ 1,720,000	
登録料収入	103,000,000	101,180,000	△ 1,820,000	
研修申請料収入	6,500,000	7,245,000	745,000	
総集會会費収入	50,000,000	61,789,853	11,789,853	(注1)
会費等収入合計	375,900,000	384,894,853	8,994,853	
事業収入				
購読料収入	3,600,000	3,621,000	21,000	
広告料収入	19,000,000	17,217,480	△ 1,782,520	
自弁料収入	5,000,000	5,846,400	846,400	
講習会収入	2,500,000	2,145,000	△ 355,000	
通信教育教材収入	500,000	344,000	△ 156,000	
受験料収入	25,000,000	19,500,000	△ 5,500,000	(注2)
認定料収入	17,000,000	15,805,000	△ 1,195,000	
認定関連収入	4,500,000	3,830,000	△ 670,000	
事業収入合計	77,100,000	68,308,880	△ 8,791,120	
雑収入				
受取利息	50,000	19,070	△ 30,930	
雑収入	3,200,000	4,298,176	1,098,176	
雑収入合計	3,250,000	4,317,246	1,067,246	
事業活動収入合計(A)	456,280,000	457,530,499	1,250,499	

注1 : 参加者の増加による増額。

注2 : 受験者が少なかつたため減額。

科 目	予 算 額	決 算 額	差 異	備 考
2. 事業活動支出				
事業費支出				
人件費支出	57,750,000	55,069,727	△ 2,680,273	
給料手当支出	49,100,000	46,689,035	△ 2,410,965	
退職給与共済掛金支出	1,000,000	928,080	△ 71,920	
法定福利費支出	6,100,000	6,168,037	68,037	
福利厚生費支出	1,050,000	1,044,073	△ 5,927	
業務委託費支出	500,000	240,502	△ 259,498	
雑誌刊行費支出	97,000,000	95,930,221	△ 1,069,779	
印刷費支出	53,000,000	52,104,656	△ 895,344	
発送費支出	28,000,000	29,093,725	1,093,725	
英文雑誌関連費支出	16,000,000	14,731,840	△ 1,268,160	
総集会費支出	50,000,000	61,959,610	11,959,610	(注3)
調査研究費支出	500,000	95,660	△ 404,340	
総務費支出	82,700,000	59,956,309	△ 22,743,691	
学術振興奨励費支出	2,600,000	2,623,690	23,690	
補助金支出	18,500,000	12,947,179	△ 5,552,821	(注4)
負担金支出	4,000,000	3,845,896	△ 154,104	
委員会調査費支出	500,000	612,287	112,287	
市民公開講演会費支出	4,000,000	4,000,000	0	
通信費支出	3,600,000	3,426,202	△ 173,798	
ホームページ管理運営費支出	4,500,000	4,478,346	△ 21,654	
国際眼科学会準備費支出	15,000,000	14,885,541	△ 114,459	
戦略企画関連費支出	30,000,000	13,137,168	△ 16,862,832	(注5)
専門医制度関連費支出	83,800,000	81,493,214	△ 2,306,786	
専門医関連費支出	11,000,000	12,095,603	1,095,603	
研修医関連費支出	6,700,000	6,602,013	△ 97,987	
講習会費支出	10,000,000	9,796,975	△ 203,025	
通信教育教材費支出	17,000,000	15,817,621	△ 1,182,379	
試験費支出	24,000,000	22,584,967	△ 1,415,033	
認定費支出	8,500,000	8,485,265	△ 14,735	
認定関連費支出	4,600,000	4,012,050	△ 587,950	
<small>日本専門医制評価・認定機構関連費支出</small>	2,000,000	2,098,720	98,720	
事業費支出合計	371,750,000	354,504,741	△ 17,245,259	
会議費支出				
理事会・評議員会支出	5,000,000	4,346,530	△ 653,470	
常務理事会支出	4,300,000	4,280,183	△ 19,817	
委員会支出	13,000,000	11,782,182	△ 1,217,818	
専門医制度関連委員会支出	15,200,000	15,154,577	△ 45,423	
会議費支出合計	37,500,000	35,563,472	△ 1,936,528	

注3 : 参加者数の増加による増額。

注4 : 第64回日本臨床眼科学会補助金辞退による減額。

注5 : 日本眼科啓発会議負担金の減額および専属職員を採用を見送ったため減額。

科 目	予 算 額	決 算 額	差 異	備 考
管 理 費 支 出				
給 料 手 当 支 出	34,200,000	34,509,808	309,808	
退 職 給 与 共 済 掛 金 支 出	600,000	520,080	△ 79,920	
法 定 福 利 費 支 出	4,300,000	4,468,328	168,328	
福 利 厚 生 費 支 出	350,000	344,692	△ 5,308	
旅 費 交 通 費 支 出	2,400,000	2,299,290	△ 100,710	
通 信 費 支 出	1,400,000	1,161,925	△ 238,075	
備 品 費 支 出	600,000	493,720	△ 106,280	
消 耗 品 費 支 出	5,100,000	5,700,212	600,212	
事 務 所 賃 借 料 支 出	18,600,000	18,660,096	60,096	
事 務 所 管 理 費 支 出	2,000,000	2,003,789	3,789	
諸 手 数 料 支 出	3,800,000	3,847,500	47,500	
租 税 公 課 支 出	2,300,000	1,614,860	△ 685,140	
機 器 リ ー ス 料 支 出	5,700,000	5,439,071	△ 260,929	
選 挙 関 連 費 支 出	1,600,000	1,535,362	△ 64,638	
会 費 徴 収 関 連 費 支 出	3,900,000	4,075,019	175,019	
雑 費 支 出	2,200,000	2,153,444	△ 46,556	
管 理 費 支 出 合 計	89,050,000	88,827,196	△ 222,804	
事 業 活 動 支 出 合 計 (B)	498,300,000	478,895,409	△ 19,404,591	
事 業 活 動 収 支 差 額 (A) - (B)	△ 42,020,000	△ 21,364,910	20,655,090	
II 投 資 活 動 収 支 の 部				
1. 投 資 活 動 収 入				
特 定 資 産 取 崩 収 入				
最 優 秀 論 文 賞 特 定 預 金 取 崩 収 入	1,000,000	1,000,000	0	
投 資 活 動 収 入 合 計	1,000,000	1,000,000	0	
2. 投 資 活 動 支 出				
特 定 資 産 取 得 支 出				
退 職 給 付 引 当 預 金 支 出	3,900,000	4,146,750	246,750	
投 資 活 動 支 出 合 計	3,900,000	4,146,750	246,750	
投 資 活 動 収 支 差 額	△ 2,900,000	△ 3,146,750	△ 246,750	
III 予 備 費 支 出	4,000,000	0	△ 4,000,000	(注6)
予 備 費 支 出 合 計	4,000,000	0	△ 4,000,000	
当 期 収 支 差 額	△ 48,920,000	△ 24,511,660	24,408,340	
前 期 繰 越 収 支 差 額	214,817,996	217,021,881	2,203,885	
次 期 繰 越 収 支 差 額	165,897,996	192,510,221	26,612,225	

注6 : 特別に使用する事業が無かったため。

計算書類に対する注記

1. 資金の範囲について

資金の範囲には、流動資産および流動負債の全額を含めている。

なお、前期末および当期末残高は、下記2に記載するとおりである。

2. 次期繰越収支差額に含まれる資産および負債の内訳

科	目	前期末残高	当期末残高
現	金	513,285	811,462
振替	貯金	47,508,367	26,141,387
普通	預金	360,524,441	423,320,181
定期	預金	20,000,000	20,000,000
未収	入金	5,045,700	2,278,930
前払	金	374,535	218,400
仮払	金	823,500	1,005,500
合	計 (A)	434,789,828	473,775,860
前受	会費	204,420,000	274,410,000
前受	総集會費	8,576,000	2,128,000
前受	購読料	2,238,000	2,286,000
未払	金	392,714	396,527
預り	金	1,997,853	2,026,112
仮受	金	143,380	19,000
合	計 (B)	217,767,947	281,265,639
(A)-(B)			
次期繰越収支差額		217,021,881	192,510,221

平成22年度 決 算 報 告 書

自 平成22年 1 月 1 日
至 平成22年12月31日

.....

平成22年度決算報告を監査した結果、正確かつ妥当なことを認めます。

平成 23 年 2 月 23 日

財団法人日本眼科学会 監 事

塩田 洋 

平成 23 年 2 月 23 日

財団法人日本眼科学会 監 事

来 谷 新 

平成 23 年 2 月 23 日

財団法人日本眼科学会 監 事

三 村 浩 